

令和5年度赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会 総会 <記録概要>

開催日時 令和5年9月4日(月) 19:00~20:50

会場 赤羽会館 大ホール

出席者 協議会幹事：21名、一般参加者：83名
事務局：北区まちづくり推進課、都市企画工房(コーディネーター)

配付資料 資料1 令和5・6年度赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会幹事一覧表(案)
資料2 活動報告及び、まちづくり提案(案)について
資料3 令和5・6年度赤羽東口地区まちづくり全体協議会活動方針(案)について

1. 開会

(会長挨拶)

◇尾花会長より、区による「赤羽駅周辺地区まちづくり基本計画」策定の検討が開始されたこともあり、計画に生かしてもらえるよう、この機会に協議会による「まちづくり提案」をまとめたい、との挨拶があった。

2. 議題

(1) 令和5・6年度協議会人事(案)について

(【資料1】説明)

◇事務局より、協議会人事(案)の説明後、以下の補足があった。

- ・協議会会則により会長、副会長、顧問は幹事を充てることとされており、本日示した人事案は7月21日開催の幹事会で決定した案となっている。
- ・例年年度末の3月に開催している総会だが、コロナ禍の影響を受け、今年は約5か月遅れで開催している。本来の幹事の任期は2年だが、コロナ禍により生じた任期のずれを解消するため、今回は令和7年3月までの約1年半を任期とする。

(議題採決)

◇賛成多数により「令和5・6年度協議会人事(案)」が承認された。

◇人事承認後、森岡会長より以下の通り就任の挨拶があった。

- ・現在まちが大きく変わろうとしている。そうした中でぜひ皆さんと一緒に新しいまちづくりを考えていきたいと思う。

◇続いて、山本副会長より以下の通り就任の挨拶があった。

- ・森岡会長を支え、赤羽発展のために努力していきたいと思っている。皆さんどうぞよろしくお願ひいたします。

◇続いて、尾花顧問より以下の通り就任の挨拶があった。

- ・会長として務まったか、自分自身でははっきり答えは出ないが、幹事の皆様方や、住民の皆様

様方に絶大なるご信頼を頂き、どうにか務めてきた。私事で申し訳ないが、辞退することにした。今後森岡会長、山本副会長、幹事の皆様にはよろしくご協力のほど申し上げまして、会長退任の挨拶とさせていただきます。

(2) 活動報告及び、まちづくり提案(案)について

(活動報告及び【資料2】の「まちづくり提案(案)」を全文読み上げ)

◇山本副会長より以下の補足があった。

- 今回の機会にあわせ、平成27年度に協議会でとりまとめた、まちづくりゾーニング構想のマップを、現況にあわせ更新している。(小山酒造さん、なでしこ小学校、西口の旧赤羽台東小学校)
- 尾花顧問が冒頭のご挨拶でもお話しされたように、区がまちづくりの計画の策定に着手したタイミングでもあり、今回私たちの「まちづくり提案」として取りまとめることが重要だと考えている。
- また、本日皆様にご承認いただいたら、事務局である区と相談しながら、出来るだけ多くの地域の方々に周知されるよう広報していく。

質疑応答及び意見(凡例：○=意見・質問等、→=回答)

□P.1：「はじめに」について

○「まちづくりに関わる全ての主体が共有する」とあるが、どういう形でまちづくりに関わる全ての主体の人から意見を収集してきたのか。5月に開催された懇談会に自分も参加したが、その時にはほぼ提案が3つ出来上がっている状態だった。

→皆さんの意見を全部反映しきれてないとの意味合いであると思うが、このような場に来られた人たちの意見をその時その時に集めていく形になる。

また、3つの案は、まちづくり懇談会で話し合うベースにさせていただいたため示したものの、幹事会で話し合った結果や、商店街・自治会・PTAのワークショップで個別に話し合った、それまでの成果を経過として示したもので、あの案がまちづくり提案ということではない。

□P.2：「地域の拠点施設について」について

○赤羽小学校と赤羽公園は今の位置に残してほしいという声が、懇談会でも圧倒的多数だと思う。

○赤羽公園へ赤羽小学校を複合施設として移転させるべきで、また拠点施設については、赤羽小学校の跡地を1/2新赤羽公園として、1/2を芸術劇場として赤羽会館の役割を担うホールにするのはどうか。

○「次善の策」で、まちづくりにより大きな効果が認められる場合、また市街地再開発事業による赤羽小学校や周辺地域に与える影響が低減できない場合というときに、やむを得ず赤羽小学校を移転するというが、この表現は非常に曖昧で、良く分からない。新住民と旧住民との間に分断があってはならず、共助・共生の基本理念を持ってその仕組みをしっかりと構築することこそまちづくりの基本だと考えているが、この提案にはそれが欠けている。

○「地域の拠点施設について」の3ポツ目の文章は、1ポツ目で述べていることと矛盾しているため、「地域の拠点施設に関わる提案は以上のものが望ましいものと考えます。」で終わってほしい。曖昧な表現を付けることで、赤羽小学校、赤羽公園の移転もあるということを、今日この場で合意しましたという風にもとられてしまうのではないかと皆心配している。

→「まちづくり提案」は、より多くの方の声に耳を傾けて、出来るだけ幅広い形で皆様と共有できる形にまとめることとしており、何か一つの方向に定めるものではないということをもまずご理解いただきたい。また、このタイミングでまとめることで、区が策定するまちづくり基本計画の中で議論していただく投げかけになるのではないかとということでお諮りしている。

→多岐にわたる意見を集約して、このように作り上げてきた。多くの方の意見が広く反映されているため、人によっては不満に思う意見も中にはあるだろうが、簡単にその意見を入れないという判断はできない。

○提案の中に1ポツ目の3ポツ目の文章を両方入ることは、非常に矛盾している。3ポツ目を、案の中から削除していただきたい。赤羽小学校の教育環境に影響が出るというなら、悪影響が出ないような再開発計画にしてもらえば良いと思う。タワーマンションはあそこの場所に3棟も必要ない。

○赤羽公園については、早期の改修を求めますとされているが、現地での改修が明記されていない。地域住民にとって大切な公園だ。赤羽小学校が、赤羽公園・赤羽会館に移転してくれば、赤羽公園は無くなってしまう。代替の公園を他所に設置する案は地域住民の理解が得られるものではない。

□「まちづくり提案（案）」全体について

○防災についての内容が「まちづくり提案」の基本的な柱に書かれていない。また、自然環境の保全も触れるべきと考えるが、提案には書かれていない。赤羽小学校と赤羽公園は赤羽地区の緑の拠点であるため、それを守ることを書いてほしい。

□その他

○まちづくり提案を今日決めないで、もう1度、まちづくり懇談会を開いて住民の意見を聞いてほしい。

○私がまちづくり懇談会に参加した際に、この総会までに懇談会をまた開催すると言っていたが、やってくれなかったのはどうしてか。

→総会の前にまちづくり懇談会を開催しなかった理由は、区がまちづくり基本計画をまとめていき、その中で地域の皆さんが何年もかけてまとめた「まちづくり提案」を、まちづくり基本計画の検討会にしっかり届ける事を最優先に考えることを幹事会で判断し、総会の前に懇談会を開催しないという判断をしたためである。

○赤羽公園の貴重な形象遊具をどう考えているか、北区に聞きたい。

○私は北区ニュースを欠かさず読んでいるが、北区ニュースに協議会の情報が載っていませんでした。

□「まちづくり提案（案）」の採決について

○何を言いたいかわからないものをここで採決するのは無理だと思う。

○どの意見がどれだけの数あったのか示してほしい。でないとこの場にいる人の声が少数なのか多数なのか全然わからない。これで決議を取ることは不賛成。

○総会で承認すると丸ごと認めることになるため、それを皆不安に思っている。
→これだけ様々な意見があるのだということをみんなで共有するために作ってきているものだ。見方によっては曖昧であったり、矛盾を含んでいたりすることもあるが、多様なものであっていいのではないか。

（議題採決）

◇採決の結果、反対多数で「まちづくり提案」は不承認となった。

（3）令和5・6年度 赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会活動方針について

◇協議会活動方針について、事務局から以下の通り説明があった。

- ・新年度の協議会活動方針は、「まちづく提案（案）」が承認いただけることを前提に作成していたため、不承認となった今、この議案は議論の余地がないので、審議を見送らせていただく。

以上

◆当日の様子

